

科目名 看護・介護学

1単位 30時間 昼間部1年 後期 担当講師 片桐 麻紀

教育目標

医療従事者として、看護・介護学の知識・技術・演習を通して学びを深め意義を理解する。

使用教材名 プリント

出欠確認方法 点呼 試験 有 評価方法 試験

授業概要（後期）

- 1回 医療従事者として社会人として
- 2回 チームワークについて
- 3回 マナーの基本
- 4回 マナーとコミュニケーション技法①
- 5回 マナーとコミュニケーション技法②
- 6回 マナーとコミュニケーション技法③
- 7回 コミュニケーションとチームワーク
- 8回 看護基本技術演習① バイタルサインと測定
- 9回 看護基本技術演習② 褥瘡と体位変換
- 10回 看護基本技法演習③ 車椅子の移乗
- 11回 看護基本技術演習④ 衣服の交換
- 12回 看護基本技術演習⑤ 排泄介助
- 13回 急変時の対応について①
- 14回 急変時の対応について②
AEDの取扱と胸部圧迫の演習
- 15回 まとめ

【実務経験】

看護師・教員免許などの資格を有効に活用して、有床病院(外科病棟・内科病棟・オペ室)・外来(整形外科・産婦人科・小児低身長)・健診・デイサービス・老健・巡回入浴・保育園などに勤務してまいりました。また、スポーツ指導者としての経験・教育心理学・男子中高の養護教諭としての経験も生かし、これから医療従事者として成長する学生に看護技術の演習を取り入れながら学業だけでなく、社会人としてのコミュニケーションスキルなども伝えていきたいと思っております。